

この添付文書は、お薬とともに保管し、  
服用の際には、必ずお読み下さい。

## 【化膿性疾患用生薬製剤】

# ワグラス<sup>®</sup>D錠

第2類医薬品

- ◆ ワグラスD錠は、腫物<sup>はれもの</sup>(できもの・おでき)やリンパ腺炎といった化膿・炎症疾患を改善するために考え出された生薬製剤です。
- ◆ ワグラスD錠中のキキョウ・キジツ・シャクヤクは排膿を促し炎症を鎮め、シヨウキョウ・カンゾウ・タイソウは化膿・炎症疾患の病状回復を早めるように働きます。

## ⚠ 使用上の注意



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 高齢者。
  - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - (5) 次の症状のある人。  
むくみ
  - (6) 次の診断を受けた人。  
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるため、医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 効能・効果

化膿性疾患(フンケル<sup>a)</sup>、カルブンケル<sup>b)</sup>、腫物<sup>はれもの</sup>、るいれき<sup>c)</sup>、リンパ腺炎、蓄膿症<sup>しそくのうろう</sup>、歯槽膿漏、中耳炎、乳腺炎)の改善又は回復促進

- a) フンケル：患部が狭いおできのことを示します。毛孔から化膿球菌が侵入し、炎症を起こしている状態です。
- b) カルブンケル：フンケルが集まって患部が広がったおできのことを示します。
- c) るいれき：結核性の頸部のリンパ節(腺)炎のことを示します。

## 用法・用量

次の量を随時<sup>注)</sup>、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

<sup>注)</sup>「随時服用」とは食前・食間(食後2～3時間)・食後のいつ服用してもよいことを指しますが、胃腸の弱い方は食後の服用がよいでしょう。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	5錠	3回
12歳以上15歳未満	4錠	
7歳以上12歳未満	3錠	
5歳以上7歳未満	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

## 成分・分量

本剤15錠(3.3g)中

カンゾウ	2.206g	} エキス……0.441g
キキョウ	1.176g	
キジツ	0.018g	
シャクヤク	0.018g	
ショウキョウ	0.018g	
タイソウ	1.029g	

カンゾウ末	0.882g
シャクヤク末	0.882g
ショウキョウ末	0.206g
キジツ末	0.588g

添加物としてステアリン酸マグネシウム、乳糖、バレイシヨデンブンを含有する。

- ・本剤は淡灰褐色で、特異なおいを有し、味は初め甘く後わずかに苦い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

## 薬と養生

ワグラスD錠は生薬の特性を活かした生薬製剤ですので、あなたの体質や病状を考慮して正しく服用することが大切です。

また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬製剤や養生方法のことをご理解いただいている医師、歯科医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

### お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00

(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号